

# 運動会を 勝ちにいけ



## 運動会



一般的に屋外のグラウンドで、紅白(源平)に分かれて、個人競技と団体競技、応援合戦などで点数を競う。ダンスやPTAや地域の参観者、就学前児童参加の点数を競わない楽しむための種目もある。チームカラーは2色対抗とは限らず、白赤青黄ピンクなど、クラス別に分かれて対抗する学校も。また、群馬県では赤城・榛名・妙義の名山三峰の名を冠したチームに分かれる学校があるそうだ。

小学校の運動会は、本来的に子どもたちの発達と体育教育の成果を見せるためのものだが、歴史的には家族や地域の人が見に来て楽しむお祭りの要素もある、日本独特の行事である。

・一部 Wikipedia 参照

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%81%8B%E5%8B%95%E4%BC%9A>

## 外国の運動会

### イギリス

スポーツは紳士の嗜み、イギリスは近代スポーツの父祖の地。イギリスには6月から7月に「sports day」があり、走ったり、球技をしたり、とくにプログラムなどはなく、スポーツを楽しむ日というものらしい。保護者はお弁当を持っていき、のんびりそれを眺めるといふのかな「運動会」。

イギリスの兄弟国アメリカ、カナダ、オーストラリアなどにも、運動会はあるようだが、やはりスポーツと親しむ日といった趣旨だ。

### 韓国

占領時代に日本が持ち込んだ行事が定着した。万国旗たなびく校庭で2チームに分かれて競うのも同じなら、プログラムもかなり似ている。ただし、チームカラーは日本で一般的な紅白ではなく、白と青。平日午前に行われるが、保護者参加の行事もあり、教育熱心な両親は蔭に日向に参加するという。

### 台湾

やはり占領時代に定着した行事。プログラムは午前中で終わり、子どもは自分の出る競技が終わったら、親と帰っていいのだそうだ。

## 春の運動会・秋の運動会

日本初の運動会は春だったが、全国に広まるうちに地方のお祭りと連動するようになり、実りの秋にあわせ開催されるようになった。1964年に東京オリンピックの開会式のあった10月10日を「体育の日」に制定したためもあり、スポーツの秋が運動会シーズンで定着。もっとも、近年は、秋に学習発表会や音楽会など他の行事との兼ね合いで、5月末から6月初旬に行う学校も増えた。しかし北海道では、明治以来ずっと春の行事だ。

## 日本初の運動会



築地にあった海軍兵学校で、1874年(明治7年)3月21日イギリス人英語教師ストレンジの指導で行われた、「競闘遊戯会」が日本で最初の運動会。もっとも開催は1874年の一回だけ。

ストレンジは翌1875年、東京英語学校(東京大学予備門/旧制の高等学校)に赴任、ここでもやはり運動会の指導をしている。1883年より始まった春のレガッタ、秋の運動会は東大の名物になった。東大の運動会はいわゆるスポーツ競技会。また、1886年(明治19年)、駒場農学校と東京山林学校が合併したときに親善目的で始まった東大農学部「駒場運動会」は、イベントカラーが強くなり、仮装行列など大規模に行われた。

写真提供: 東大農学部webサイトより東大農学部の歴史<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/history/gallery3.html>

## クラーク博士の運動会

1878年(明治11年)、「少年を大志を抱け」(クラーク博士)で有名な札幌農学校では「遊技会」という名称で運動会が開催された。クラーク博士は帰米したあとだったが、後輩のアメリカ人教師が導入。こののち恒例行事となり大正9年まで続き、運動会は数年で全道の学校に広がった。これは、1879年の炭坑開山から1880年代にかけて、北海道で人口が急増した時期と重なる。全道のスポーツ振興とともに娯楽としても歓迎されたのだろう。

## 初代文部大臣の大号令



初代文部大臣森有礼が体育教育のため学校に導入した兵式体操の成果を顕すのに運動会がぴったりと考え、明治20年前後に「運動会を催すべし」と訓令を出した。これをきっかけに、全国の学校で運動会が開催されるようになった。だが、当時校庭のある学校は少なく、寺社の境内や空き地で行われ、全体の娯楽になっていった。プログラムが「競う」ばかりでなく、「見せる」ものも多いのはこのためといわれる。

ちなみに兵式体操は徴兵制度のあと、身体訓練と整然とした団体行動がとれるよう開発された体操。「気を付け、前ならい、全体前へ進め」、は兵式体操から残ったもの。

写真提供: 国立国会図書館所蔵

## 杉並区立小学校の初の運動会は？

区内最古の小学校、杉並第一小学校の年表に初めて登場するのが、昭和5年「体育会」。杉並第七小学校の年表には同年「創立記念体育会」翌年より「創立記念運動会」となって恒例行事に。

ほかにくわしい資料はみつかっておりませんので、お心当たりの方は「すぎなみ学倶楽部」までお知らせください！



## 小学生の運動会



昭和20年代～30年代、男子は短パン、白い上着、帽子かハチマキ。女子はちょうちんブルマー、白い上着、ハチマキ。40年代になると、男子はスタイルは同じで帽子に。女子は提灯がすばまってくる。50年代になると、男女ともほぼ帽子になり、男子のスタイルは変わらず、ただ伸縮性のある素材になってくる。平成、男女とも伸縮性のあるハーフパンツに。

写真: 昭和47(1972)年東田小運動会

## おかあさんの観覧ファッション

昭和30年代、お母さんは運動会でも全員スカート。スラックスやジーンズで参加するのは、もうちょっと後。

